

【教育目標】和泉の強みを生かし、一人一人を輝かせよう

【研究主題】主体的に学びを活用・探求する児童・生徒の育成 ～つながる学びを通して～

【和泉の教育理念】恵まれた自然の中で、9年間を見通し、一人一人の豊かでたくましい心と身体と学ぶ力を育てる

【大野市教育理念】明倫の心を重んじ育てよう大野人

校訓

- ・小学校『振 気 勉 学』
- ・中学校『自学 自修 自彊』

めざす教師像

- ・心豊かな教師
- ・敬愛され、信頼される教師
- ・研究と修養に努める教師
- ・学びを支えるファシリテーター



めざす児童像

- ・いつも明るい元気な子
- ・ずっとがんばろうとする子
- ・みんなのことを考える子

めざす生徒像

- ・活力に満ちた生徒
- ・自ら考え、行動する生徒
- ・心の豊かな生徒

重点目標

輝く心

【自分の良さや他者の価値を認め、他者や社会とより良い関係を築こうとする心】

- ① いじめや不登校の未然防止に努める。
- ② 自他の命・人権を大切にすることを育てる。
- ③ 自尊感情を高め、社会性を育てる。
- ④ つなげる活動により、絆づくりを進める。
- ⑤ ふるさと和泉を愛し誇りに思う心を育てる。

輝く学び

【個別最適な学びやつながりを意識した学びにより培われる確かな学力】

- ① 少人数の強みを生かした、個に応じた指導を充実させる。
- ② ICTを活用し、個に応じた指導を推進する。
- ③ 主体性を生む課題を提示し、習得した知識・技術を活用できる探究的な学びに取り組む。
- ④ つながりを意識した学習の場を設定し、学びの深まりや広がりを促す。

輝く身体

【健康でたくましい身体】

- ① 規則正しい生活習慣の定着を図る。
- ② すすんで体力の向上を図ろうとする意欲を育てる。
- ③ 豊かな自然を生かし、様々な運動に取り組ませることで体力の向上を図る。
- ④ メディアを適切に利用する態度を育てる。
- ⑤ 食に関する意識を高め、実践意欲を育てる。

輝く交流

【地域に開かれ、地域と共に子どもを育てる学校】

- ① 保護者や地域に積極的に情報発信し、学校への理解を深める。
- ② 地域行事に積極的に参加し、地域との交流を図る。
- ③ 地域の教育力を学校教育に生かす。
- ④ 学校運営協議会や保護者と連携し、より良い学校教育を目指す。

具体的な取り組み

- ①日頃の言動やアンケートから、常に児童生徒の実態把握に努め、児童生徒が困った時に相談しやすい環境づくりを行う。(困ったとき、誰かに話ができる児童生徒90%)
- ②教育活動全体を通し、自他の命や人権の大切さを指導する。
- ③行事や体験活動において、児童生徒が協働する経験を通して自尊感情を高める。他校との交流や地域の方などのふれあいを通して社会性を育てる。(学校が楽しいと答える児童生徒90%)
- ④地域の行事への参加や保小中、学校と家庭、学校と地域をつなげる活動を積極的に進め、児童生徒による絆づくりを支援する。(みんなでなにかをするのが楽しいと答える児童生徒90%)
- ⑤和泉ならではの活動に取り組み、和泉の伝統文化を学んだり和泉の良さを再確認したりして、ふるさとへの理解と愛着を深める。

- ①学びの個別化により基礎的・基本的な知識及び技能を含めた学習内容の確実な習得を図る。(授業がよくわかると答える児童生徒90%)
- ②教育活動全体において、日常的にICT機器を有効活用する。
- ③一人一人の興味・関心に応じた学習活動や課題に取り組む経験を重ね、自ら学びや探求を進める態度を養う。(授業に主体的に取り組むと答える児童生徒90%)
- ④児童生徒の思考を引き出し、学びをつないでいくファシリテーションの手法を研究する。また、保育園を交えた保小中連携を意識した取り組みを進める。

- ①規則正しい生活の大切さを理解し、自ら健康な生活が送れるように指導する。特に、よい睡眠のために、就寝1時間前からはメディアを利用しないように継続的に指導する。(生活リズムに気をつけて健康な生活ができた児童生徒90%)
- ②体育活動で一人一人が達成目標を設定し、体力づくりに主体的に取り組む意欲を高める。
- ③地域の豊かな自然を生かして、スキーに親しむことで、体力の向上に努める。
- ④和泉スマートルールを用いて、メディアを使う時間や場所、マナーについて家庭と連携して指導する。(和泉スマートルールを守ることができる児童生徒90%)
- ⑤栄養バランスや適切な食事の量などについて理解し、家庭と連携しながら健康な食生活の実現をめざす。(栄養バランスや量を考えた食事を心がけている児童生徒90%)

- ①各種たより・SNSによる情報発信や学校公開を通して、児童生徒の学びや活動の様子を家庭や地域に伝える。(児童生徒の活動の様子等が分かったと答える保護者100%)
- ②紅葉まつり等、地域の行事に積極的に参加し、学習の成果を発表することで、ふるさとを知り、ふるさとを愛する心を育てる。
- ③教育活動全般において、積極的に地域の力を生かした学習を進める。伝統芸能・伝統料理を伝承する。(学校は地域の方々と連携して積極的にふるさと学習を進めていると答える保護者100%)
- ④学校運営協議会や保護者による評価を実施し、より良い学校づくりに生かす。

<業務改善のための取組>

- ・目標退勤時間を設定し、職員のタイムマネジメントを推進する。
- ・会議時間の短縮、ICTによる業務の効率化を図る。